

産業界からも熱い期待

産業界からも熱い期待。地元の人材を輩出する益田翔陽がセンバツ出場も決め、地元経済界も喜ぶ。益田商工会議所の島田憲郷会頭は「地域経済が厳しい中で、益田翔陽のナインは、努力すれば報われるということを示している」と評価し、さら

「一流企業に卒業生を送ることができて調。08年度は59件だったのが年を追うごとに増え、12年度は94件に増加した」と評価し、さら

「一流企業に卒業生を送ることができて調。08年度は59件だったのが年を追うごとに増え、12年度は94件に増加した」と評価し、さら

「一流企業に卒業生を送ることができて調。08年度は59件だったのが年を追うごとに増え、12年度は94件に増加した」と評価し、さら

「一流企業に卒業生を送ることができて調。08年度は59件だったのが年を追うごとに増え、12年度は94件に増加した」と評価し、さら

「一流企業に卒業生を送ることができて調。08年度は59件だったのが年を追うごとに増え、12年度は94件に増加した」と評価し、さら

「一流企業に卒業生を送ることができて調。08年度は59件だったのが年を追うごとに増え、12年度は94件に増加した」と評価し、さら

「一流企業に卒業生を送ることができて調。08年度は59件だったのが年を追うごとに増え、12年度は94件に増加した」と評価し、さら

「一流企業に卒業生を送ることができて調。08年度は59件だったのが年を追うごとに増え、12年度は94件に増加した」と評価し、さら

「一流企業に卒業生を送ることができて調。08年度は59件だったのが年を追うごとに増え、12年度は94件に増加した」と評価し、さら

街道の4本

天然記念物に

美郷町の銀山街道沿い、沢谷地域に立つカツラやサクラなど合計4本の巨木が、町の天然記念物に指定された。うち3本は、地元の沢谷地域連合自治会（福岡秀武会長）が地域おこしの弾みにと、県の天然記念物指定を目指してきた。町の後押しを得て、新たな名所にしようと思気込んでいる。

4本はいずれも樹高10米以上。同町酒谷の沢谷川沿いに根付き、大小8本の支幹全体的周囲が9・9メートルで、カツラと、シャクナゲ公園（同町九日市）近くの山中に立つ幹回り5・6メートルのエドヒガンのカツラは、いずれも推定樹齢約500年。沢谷交流センター（同）のイロハモミジと、ふ

も樹齢100年を超えるカツラなど3本は、同自治会が2011年8月、県の天然記念物に指定してもらい、町おこしにつなげようと、専門家のお墨付きを得て県に情報提供。こうした動きを受け、町教委が2月、銀山街道沿いの景観資源として価値があるなどとして、町の天然記念物に指定した。

江津工女子生徒が最優秀

工夫凝らし高い評価 6点中3点占める



最優秀賞に輝いた（左から）佐々木愛さん、近重優香里さん、今田明日香さん

日本建築学会中国支部（広島市）が主催する中国5県の工業高校建築科の生徒を対象とした「優秀卒業設計展」で、最優秀賞6点のうち3点を、江津工業高校（江津市江津町）建築科3年の女子生徒3人の作品が占めた。29点の応募から、神楽ホールや図書館など工夫を凝らした設計が高い評価を得た。

「取材の裏側」プロカメラマンが久手小の講義を取材。取材を通して、現在では取材を通して親交しているプロ野球選手OBらを招いた野球教室や、イチロー選手の打撃投手を務めた奥村幸治さん(40)が立ち上げたNPO法人・ベースボールスピリッツ（兵庫県）

中国5県高校「卒業設計展」



最優秀賞に輝いた（左から）佐々木愛さん、近重優香里さん、今田明日香さん

日本建築学会中国支部（広島市）が主催する中国5県の工業高校建築科の生徒を対象とした「優秀卒業設計展」で、最優秀賞6点のうち3点を、江津工業高校（江津市江津町）建築科3年の女子生徒3人の作品が占めた。29点の応募から、神楽ホールや図書館など工夫を凝らした設計が高い評価を得た。

「取材の裏側」プロカメラマンが久手小の講義を取材。取材を通して、現在では取材を通して親交しているプロ野球選手OBらを招いた野球教室や、イチロー選手の打撃投手を務めた奥村幸治さん(40)が立ち上げたNPO法人・ベースボールスピリッツ（兵庫県）